



**暮らしの声が届く
議会と市政を求めます！**

市民が納めた税金の使い道を決めているのが議会です。格差社会をつくるのは政治の失敗です。政治がきちんと機能する社会を求めます！

住んでるまちを住み続けられるまちに！



2023年6月議会 主な議案と補正予算

物価高騰対策 32億円余

○省エネ家電の買い換え補助

…1世帯1回、合計5万円以上の利用で
1/3を補助上限3万円の補助。→ → →

○電子プレミアム商品券

…20%の増し利用額6億円。
福岡市が1億円の負担と事務費の助成

家電買い換え補助

対象商品：エアコン、冷蔵庫、照明器具、テレビ、
市内の販売店での購入した省エネ基準100%のもの。

キャンペーン特設サイトはこちら ↓

URL： <https://f-shoene-kaden.jp>

受付期間：2023年8月1日～2024年1月31日

6月議会福祉都市委員会 保健医療局審議

コロナワクチンの副反応疑い報告及び健康被害救済制度の状況報告より

○副反応疑い198人（5月15日時点）（※6月20日時点200件）

○健康被害救済制度の認定 12件

福岡県ワクチン接種推進室の情報より

○接種後死亡が55人 ○副反応約1000人（4月22日時点）



予防接種健康被害救済制度
について（厚労省HP）



「新型コロナワクチン
後遺症」患者の会HP

◆福岡県の新型コロナワクチン接種後死亡55人 うち福岡市17人（厚労省に報告されている方のみ）

6月26日の審査会で、福岡市の10代のワクチン接種後翌日死亡された子の予防接種健康被害救済制度が認定されました。日本において10代の認定は初めてです。市民は接種をするか否かの判断のために情報を得ること、行政は事実を伝えることが重要です。接種後15分以内や翌日に死亡するなど、明らかに他のワクチンとは違う副反応状況が起こっています。厚労省HPの資料を見ると、各国のワクチン接種状況はカナダやドイツ、国際連合（WHO）は、対象年齢を示したうえで3回目の準備をしていることが確認できますが、それらの国等も含めフランス、イギリス、アルゼンチン、ブラジル、イタリア、韓国等のワクチン接種は、昨年8月以降大きく進んでいません。

ワクチン接種後、体調が思わしくない状況がある方はどうぞご相談くださいね。

◇泉大津市の「後遺症改善プログラム」の取り組み

泉大津市では65歳未満の方にワクチンの接種券は送付せず申請制としています。新型コロナワクチン健康被害支援金制度を市独自で作し、申請の間にかかった治療費の3/4を市が補助します。新型コロナ感染症及びワクチン接種後の副反応等に関するアンケートを行い、官民連携して新型コロナの後遺症、ワクチン後遺症、接種後感染しての後遺症改善プログラムを実施し、サポートしています。ぜひ、**福岡市においても、泉大津市のように市民の不安にしっかり寄り添う慎重な進め方**をすること、そして、**後遺症改善の取り組みを行うよう強く求めました。**

学校は子どもの健康といのちを預かっているところ！

高島市長と教育長へ、子どもの健康を願うお母さんたちと一緒に、教育委員会内と各局連携し、教育現場の在り方として、現場に近い人、経験した人ほどしっかりと声をあげられる組織になることを求めました。

8/4 福岡市役所にて



安心メールは、安心ではなかった！その①

学校を通じて加入する安心メール提供会社から一企業の広告として保護者へ、5～11歳を対象とした感染症予防ワクチンの臨床試験の参加者募集があり、こんな広告はこれまでにない、子どものいのちや健康に直接影響がある内容だと、保護者の不安の声がドッと寄せられました。多くの保護者が、**広告で出す内容ではない！**と憤慨。

安心メールは、安心ではなかった！その②

学校教育の場に、商売にも繋がるようなものを含めた広告がチェック無しで流れることは問題です。**本当に必要な(先日の大雨)時はパンクして、連絡が届かなかった。**教育委員会は、全てのチェックは無理だと認識が元々あった。

教育委員会は、**治験ワクチンの情報得ず。危機感薄い。。**

安心メールは、安心ではなかった！その③

混乱を招く内容だからと断った県や他都市の教育委員会、個別の学校もあったが、利用は無料で、規約は会員が承諾しているとして、断っても拒否はできないものだと、広告を流された学校もあった。**タダより怖いものはない！** 便利だからという基準は教育としてそぐわない！

安心メールは、安心ではなかった！その④

教育機関で率先して個人情報を企業に渡して保有させる。商売と繋がるようなことを、保護者の同意があっても、悪意をもって法の網目を抜けて来ることもある。教育のあり方として見直しが必要。ICTが進む時代だからこそ…
みなさんの**個人情報大丈夫！？**

8/7 個人情報保護の観点でも見解を求めました！

★マイナンバーカード 促進費

1億6千万円余（国庫補助金）

6月議会の補正予算案に番号制度対応経費（1億6千万円余）が含まれていました。各区役所及び出張所等に設置しているマイナポイント・サポートコーナーの設置延長と申請手続きの補助や受付等を行う申請サポートの相談員増員などの委託事業にかかる費用です。延長事業が国からの補助金とはいえ国民が納めた税金です。

◇マイナポイントについて

マイナポイント事業が、9月まで延長されたことによる、DXの推進経費の追加で、今回の補正を含めるとその累計は約30億円になります。マイナンバーカードに関するトラブルは範囲が広い上に、行政の対応は以前から遅く、ミスは準備段階で3万件以上あり、本格運用を半年先送りした経緯がありましたが、厚生労働省は有効な是正策を打てないまま、民間まかせになり、同じトラブルが起きています。

特にカードで利用する個人専用サイトの「マイナポータル」で他人の年金記録を閲覧できたことは、重大な個人情報の流出です。マイナンバー制度が導入された大きなきっかけは「消えた年金」問題。なのに、マイナンバーになっても、異なるケースとはいえ年金を巡ってまたトラブルが起き、中には、行政が把握していながら公表していないものがあつたことは非常に大きな問題です。**8/8にも新たな誤登録が約千件発覚！**

◇保険証との紐づけ

トラブル騒ぎの中でマイナンバー改正法が成立し、健康保険証は来年秋に原則廃止することを国は進めています。カードは義務ではありません。持つかどうかはあくまで個人の判断、つまり任意です。

★マイナンバーカード返納できます！

使いづらさもあり、必要性の無さを感じて返納された方も実際にいらっしゃいます。皆さんもよくよく考えてみてくださいね！

「トラブルが続出するマイナンバーカードの保険証利用を停止し、現行の健康保険証の存続を求める意見書（案）」

に賛成し討論を行いました。賛成少数で否決されました。各会派と無所属議員の賛否はこちら↓

自民	公明	市民ク	維新	共産	自民新	新風	無所属	無所属	森	無所属
×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×

自衛隊への名簿差出ストップ！街宣

高島市長は、若者の名簿を本人の同意なく自衛隊に差し出しています！

HPや市政だよりでお知らせしても、情報を得て差出拒否できる人はほんのわずか。



知らぬが仏!?
毎年約3万人
×4年間分!
それでいいの？

ブルーインパルス福岡上空飛行 抗議スタンディング！

黙っちゃおれんのだよ！

岸田政権が軍事拡大を図る中、戦闘機が暮らしの身近な存在としてアピールされることには反対です！**「若者を戦場に送りたくない！」** そんな想いで街頭に立ちました！

7/13・14 福岡市役所前にて

